乙女の欲求
成年向け

あ…
はぁっ
はぁっ
ん…
あぁんっ
は
は
きゅっ
んくっ
はぁん
はぁっ
はぁっ

んあっ
はあっ
はあっ
はっ
はっ
はっ…
うっ
わっ
ヴィント城の深部で覗きなんていい度胸ね
誰のさしがねか言いなさい…

キミは…
留学生の…
プルプル
プル
……なるほど
コポポポ
城の見学中に迷子になって
ウロウロしてここまで来た…と
はい
本当にスミマセン覗くつもりは…
だから…どうか
あ ええ まぁ…その…

その…
さっきの事は
どうか
内緒にして
下さいっ!
えっ?
この事が
本国に
知られたら
僕…この先
どうすれば…
そ、そんな…
大丈夫よ
ホントに?

…でも、
私は国王に仕える
マイスター乙女
子細を国王へ
報告しなければ…
ビクッ
えっ
取り計らうけど
事によっては
あなたの国にも
そんな！
お願いですっ
どうかそれは
困ったわね
そ、
それじゃぁ
ビクン
ううっ
そうそう
その調子よ
はあっ
はあっ
はあっ
さっき何をしてたか
きちんと再現しなさい

ダメよ！尋問だからちゃんとシなきゃ
そんな…ムリ…ですよ
ビクッ
じゃぁ手伝ってあげる
シュッ
シコルッ
…えっ？
プルルーン
あ…あ…
タプル
どう？男の子はオッパイ好きでしょう？
ドキドキ
ドキッ
ぱあっ
こっちの手は…
はあっ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ

オッパイに…ね？
ぎゅうっ
うあぁっ
ビクッ
ビクッ
すごい…こんなに柔らかくてスベスベで
ムニュッ
ムギュッ
レナさんの前で2回も…
やっぱり
はーっ はーっ
まだ「オトコノコ」なんだね…
はぁ
レロッ
これが憧れのレナさんのオッパイ オッパイ オッパイ…
ムニュ
ムニュ

レナさん何を…うっ…うぅ
ビクン
乙女は男性と接触しちゃマズイんじゃ…
ピクッ
レルレル レル レル
ぐぽぷぷぷっ
レナさ…うあぁぁ
ずるるっ
う…うあぁ…
レルレル レル レル
くちゅくちゅくちゅくちゅ

う…もうっ！
ちゅるんっ
私達「乙女」は
男性の精を受ければ
力を失ってしまう？…
だからみんな
「女」の躰を
持て余しているの…
はっ
はっ
はっ
えっ？
はあっ
でも精通前の
「オトコノコ」なら…
ね、セルゲイ君…
お願い 私を
助けて…
はあっ
そんな…
あのレナさんが
はあっ
くぱあっ
くちゅっ

国王の誕生パレードで
初めて見たレナさんは
清楚で明るくて
憧れの存在だった
あ…あぁぁぁ
はっ
はっ
その人が目の前で
こんな
こんな事って
！
そんな事
構わないわ
無理ないもの
…幻滅した？
乙女なのに…
ぎしっ

最低…よね？
違うよ！
難しい事はよく分からないけどレナさんは悪くないよ
だって皆レナさんが大好きだもの
そんなレナさんを苦しめる「乙女」のシステムが悪いんだよ
ガバッ
わっ!!
セルケイ君…カッコ良すぎよ…
ど…どうも

じゃあ…
いくよ?
ん…
ヌチュッ
んあぁっ
ズプ
プププッ
ブルッ
セルゲイ君のが
中で　イイっ
グププッ
グプッ
レナさんの中
スゴイっ
ズプッ
ズプッ
ズプッ

あふっ♡
あ・う
セルゲイ君の…
中で跳ね回ってる
あたしの中
気持ちよかった？
は・はい

クイッ
そう？それじゃあ・・
クイッ
レナさん・・む・むぐ
ビクッ
くちゅ くちゅ くちゅ
くちゅっ
ギシッ
ふふっ、もう おっきくなってきた
は・・・
ちゅぽっ
は・・・
もっと私を感じさせてあげる
ビン
ビン
ぐりゅん
レナさんコレ気持ち良すぎっ
どじゅっ
ギシッ
ギシッ
ガマンしないで
どじゅ
いつでもイッて！
ぐりゅん

レ…ナさんっ…
スゴイの…がっ
ジュプッ
ジュプッ
ズプッ
ズプッ
あたしも…
イッちゃうっ
ハ…ああああ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビシャッ
ビチャッ

ヌチャッ
ピュッ
レナさんっ!
ガクガク
ガク

ウソ…体が熱い…
乙女の力が
弱まっていく…
これが…精液との
拒絶反応なの？
ひとたび
拒絶反応が起きれば
二度と乙女の力を
使うことは…
ぼ…僕こんな事
初めてで…
だっ
大丈夫ですか！
バカな事って…
分かっていた
…でも…
セ・
―セルゲイ…君

ズイッ
もう！
困ったコねぇ
いきなり出して
くれちゃって
わわっ！
にぎ
あの…乙女は精液を
浴びるとマズイんじゃ
そんな事
気にしなくてイイの
ぜーんぶ
お姉さんに任せなさい
あむッ
ちゅるる
ふふっ
こんなに苦いんだ…
これが
セルケイ君の味
ずりっ
20

もっとぉ・
セルゲイ君の苦いの
もっと頂戴っ
たぷっ
たぷっ
ムニュッ
あはっ
もう苦いのが
濃くなってきた
レロレロレロレロ
レロレロレロレロ
うあっ
それイイっ
あ…う…
ちゅるるる
んふっ・
おいしい
うっ…そっ
そんなに…
ちゅうううう
チロチロ
きゅっ
ちゅるっ
レロレロ
21

ちゅぽっ
あうっ
まだダーメ!
ギシッ
えっ!?
じゃあもしデキちゃったら…セルゲイ君の子供生んでもいい?
ギシッ
くすっもっとして欲しい?
ギシッ
きゅ
子供って…赤ちゃんて事で
その父親が…僕って…え?
ウ…ソ
がばっ
さ今度は私を可愛がって

ん…そう
ゆっくり…
くちゅっ
んあああ
ププッ
ププーッ
ぐぷっ
う…さっきより
気持ち…いいよ…
ジュブッ
ジュブッ
いいよ…
もっと突いてっ
ギシッ ギシッ
ギシッ
柔らかくて…
キツくてっ
いっぱい
感じてっ
ズブズブ
ズブッ

おっぱいも…
弄ってっ！
ムギュッ
ムギュッ
また 出るっ
ズプッ
ズプッ
ギュニッ
これすごっ
気持ちイイ
ジュプ
ジュプ
ジュプッ
ジュプッ
シュプッ

ビュルッ
ドクッ
ビクッ
ビクッ
今日の事は二人だけの秘密ね・
誰にも言っちゃダメよ？

一年後…
一人の女の子を授かり 私は乙女を引退した
もしも卑しき私の声が 神よ、貴方に届くなら
あぶー
私の身と引換えに たった一つの望みを 聞き届けたまえ
どうかいつも この娘の側に幸福を…
アリカ…
26
誌名 乙女の欲求
サークル カオティック・アーツ
発行者 みたくるみ
E-Mail contact@mitakurumi.net
URL http://www.mitakurumi.net
印刷所 PICO

Chaotic Arts